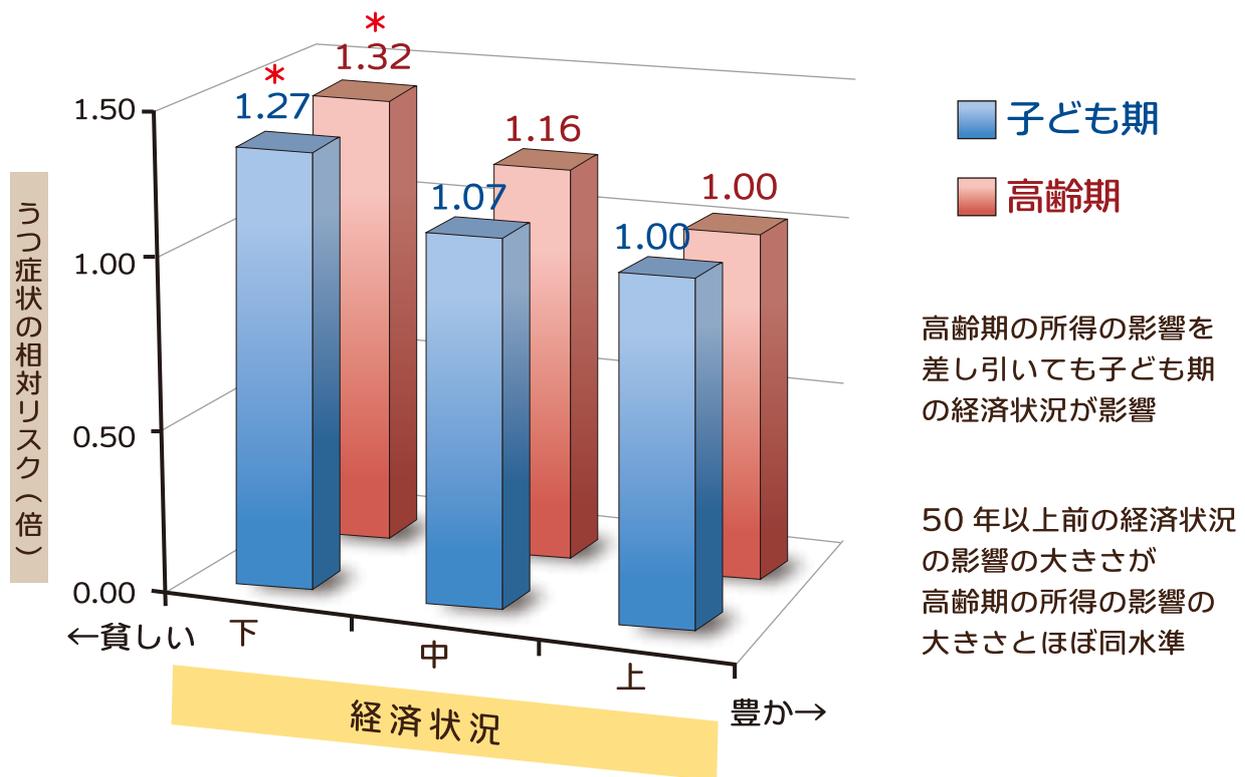


## 子ども期の社会経済状況低い場合に うつ症状新規発生1.3倍

子ども期の生活環境は高齢期のうつ症状の発症にも影響を及ぼすのでしょうか。本研究では、要介護認定を受けていない65歳以上の日本の高齢者のうち、2010年にうつ症状のない10,458名を対象として、子ども期の生活環境とうつ症状との関係性を評価しました。平均2.6年間の追跡調査の結果、子ども期の経済状況が高かった人に比べて低かった人は1.3倍多くうつ症状を発症しており、子ども期の生活環境が高齢期のうつ症状にも影響する可能性があることがわかりました。

図 1

子ども期および高齢期の経済状況の違いと高齢期うつとの関連



子ども期の経済状況が低いと高齢期になってからのうつ症状の発症が統計的に有意に高いことを示しています。これらの相対リスクは年齢、性別、身長、教育歴、最長職、居住形態、高齢期の経済状況、治療中の疾患、健康行動、社会関係、住んでいる地域の影響を調整した上で得られたものです。

\*は統計的に有意な関連を示しています。

## 背景

子ども期の生活環境が悪いと大人になってからのうつリスクが増加することが知られていますが、多くの研究が欧米の中年を対象としたものであり、高齢期までその影響が続くのかわかっていません

た。そこで、本研究では日本の高齢者を対象として子ども期の生活環境とうつとの関連について検証しました。

## 対象と方法

2010年と2013年に実施したJAGES (Japan Gerontological Evaluation Study, 日本老年学的評価研究) 調査に参加した全国24市町の要介護認定を受けていない65歳以上の高齢者のうち、2010年時にうつ症状がない人を対象に子ども期の生活環境と平均2.6年後のうつ症状(高齢者用うつ尺度GDS15で5点以上)との関連について分析しました。分析には子ども期の生活環境および高齢者用うつ尺度の情報がない人を除いた10,458名のデータを使用しました。子ども期の生活環境は「あなたが15歳当時の生活程度は、世間一般からみて次の

どれに入るとお考えですか。」という質問を用いて、「上」「中の上」「中の中」「中の下」「下」の5つの選択肢のうち「上」または「中の下」を上、「中の中」を中、「中の下」または「下」を下として3群に分けました。うつ症状の発症リスクは年齢、性別、身長、教育歴、最長職、居住形態、高齢期の経済状況、健康行動、治療中の疾患、社会関係、住んでいる地域の影響を調整した上で評価しました。高齢期の経済状況は調査時の等価所得が400万円以上を上、200万円から399万円を中、200万円未満を下として3群に分けました。

## 結果

子ども期の経済状況が上、中、下と回答した人がそれぞれ1526人、4713人、4219人でした。3年間の追跡研究の結果、子ども期の経済状況が高かった人に比べて低かった人は約1.27倍多くうつ症状を発症していることがわかりました。一方、高齢期

の経済状況が高い人に比べて低い人も約1.32倍多くうつ症状を発症しており、50年以上前の経済状況の影響の大きさと高齢期の所得の影響の大きさがほぼ同水準でした。

## 結論・本研究の意義

子ども期の生活環境が高齢期のうつ発症にも影響する可能性が示唆されました。この影響は高齢期の所得の影響の大きさとほぼ同水準でした。この結果

より、高齢期の健康を考える上では、大人や高齢期になってからの環境だけでなく子ども期の環境の影響も考慮することが重要と考えられます。

### 論文発表

Tani Y, Fujiwara T, Kondo N, Noma H, Sasaki Y, Kondo K. Childhood socioeconomic status and onset of depression among Japanese older adults: The JAGES prospective cohort study. Am J Geriatr Psychiatry 2016; 24:717-26

### 謝辞

本研究は日本老年学的評価研究 (the Japan Gerontological Evaluation Study, JAGES) プロジェクトのデータを使用し、私立大学戦略的研究基盤形成支援事業 (2009-2013)、JSPS科研費 (22119506, 22330172, 22390400, 22592327, 23590786, 23700819, 25253052, 23243070, 26882010, 15H01972 and 16K16295)、厚生労働科学研究費補助金 (H22-長寿-指定-008, H25-健危-若手-015, H26-長寿-一般-006) などの助成を受けて実施しました。記して深謝します。